

令和3年度 第8回 スポーツ推進委員会 会議録（スポ推共有用）

期 日：令和3年10月20日（水）
時 間：午後8時15分～9時10分
場 所：中央公民館3階第1会議室
報告者：後藤 信

出席者：7名（正木尚憲、多田 一、吉田昌子、伊藤智世、児玉 光、佐野和人、荒川
奈美江）

欠席者：1名（山本 謙）

職務出席職員：係長 後藤、主事 北野（途中より参加）

進行：正木委員長 説明：後藤

1 委員長あいさつ

- ・大きな事業（村民体育祭、西尾張スポ推研修会など）つぎつぎと無くなり、目標が無くなっている。スポーツフェスティバルに向けて検討していただきたい。
- ※西尾張スポ推研修会（10/30 予定）の中止連絡はこの場にて出席委員へ周知された。

2 議 題

（1）村民体育祭の競技確定について（協議）【資料1】

※ 資料のとおり説明。ゴーゴーキャリーについて、図面修正のため資料差し替えあり。

後藤：前回検討結果と変更点を説明。修正点は無し。

物品の追加レンタル品は他になし。在庫があるもので考える。

（協議）

- ・後藤：防災リレー（No8）の種目と年齢分担は間違っていないか？
→修正なし。
- ・後藤：ゴーゴーキャリー（No12）のスラロームは、カラーコーン設置か？
→正木：脚立を寝かせて、5センチくらいの段差を乗り越えさせてはどうか？
→引き続き、検討
- ・後藤：ゴーゴーキャリーの物資について、避難所物資を総務と検討したが、身近にあるもので防災啓発して、準備してはどうかとの意見あり。
→引き続き、検討
- ・正木：総合体育館3Fランニングコースで缶ぽっくり試したい
→後藤：せっかくなので新競技ごと試してはどうか
→異論なし

（決定事項）

- ・競技資材の製作：缶ぽっくり（あき缶、ひも、竹の節）、段ボールキャタピラ
- ・11月のLLSP（レクリエーション）にて競技を実施してみる。

小学生の反応確認、内容を検証する

- ・追加レンタル資材：手押し一輪車、三輪車・・・設営委託の中で追加レンタル(今後の計画)
- ・事務局にて竹の取得先を探し、委員の協力で缶ぽっくりを制作する。

(2) スポーツフェスティバル(案)について(協議)【資料2】

※ 資料のとおり説明。

後藤：前回開催の反省事項を添付した。あったかい飲み物があるとよい、3階観覧席を感染対策前提で昼食場所としてはどうか。

ライフロングスポーツプログラムの集大成として子供たちの発表の場として設定してはどうか。

飛島マルシェが同日で開催のような未確定情報も聞いている。

(協議)

- ・マルシェと同時開催で調整してほしい(多田、正木)
- ・ノルディックウォークを実施したい 総合体育館～敬老センター往復想定(正木)

(決定事項)

- ・行事名：スポーツフェスティバル2022
- ・日時：令和4年3月20日(日)

(3) 10/30(土)LLSP(レクリエーション)の種目について

(決定事項)

- ・ビーチボールバレー2面設置
- ・前回(9月)に引き続き、ドッジボールを実施する。
- ・5グループに分けて、15分で交代、休憩移動時間2～3分程度で合計90分

3 その他

次回委員会 令和3年11月10日(水)
午後8時30分～午後9時30分
(オリジナル体操打合せ会終了後)

議題(案)

- ・スポーツフェスティバルについて
- ・令和4年度年間スケジュールについて

資料 1

R 4 飛島村民体育祭 プログラム検討

R3.10.6 現在

(R3.4 スポ推委資料修正)

※所用時間はR1年度実績（新種目については想定）

所用時間 (分)	終了時刻	順番	種目	対象
8:30	開始		集合整列	
11	8:41		プラカード前に整列	先頭プラカード持ち
2	8:43		開式の辞・国旗掲揚	学園ボラ
0	8:43		優勝旗返還	前回、PM中止にて優勝決まらず。実施無し。
3	8:46		主催者挨拶	
3	8:49		選手宣誓	学園ボラ（小学生）
5	8:54		キラのび体操	学園ボラ（小学生）
6	9:00		(調整)	
競技開始				
5	9:05	1	玉入れ	老人クラブ
10	9:15	2	かけっこ	幼児
15	9:30	3	△お代官様	自由参加
15	9:45	4	★コップリレー	各字代表
10	9:55	5	大玉ころがし	保育園・保育所 ※今回は園が取りまとめる。
15	10:10	6	★キラのび体操	スポ推・食改・各団体長・来賓
15	10:25	7	栄光のゴール（見直し）	スポ少
15	10:40	8	★防災リレー（仮）	各字代表（幼児～区長）
10	10:50	9	△飛島音頭	自由参加
10	11:00	10	とびしまトライアスロン（仮）	小学生1～6年生
10	11:10	11	三輪車50m走	中学生1～3年生
15	11:25	12	★ゴー！ゴー！キャリー	地区対抗競技（防災）
5	11:30		(調整)	
競技終了				
30分 スポーツ協会アトラクション（3種）※結果集計時間				
11	12:11		プラカード前に整列	
3	12:14		成績発表	スポ推
3	12:17		表彰（地区対抗）	
9	12:26		国旗降納	中学生→職員？
1	12:27		閉会の辞	
10	12:37		抽選会	

★は地区対抗得点種目

△は自由参加（整理券配布、抽選番号付き参加賞配布→抽選会）

→整理券配布タイミングの検討

→整理券配布なし。(R3.4スポ推委)

【検討事項・結果】

- ・ 防災の競技を追加？ 1 種目（内容と資材、所要時間、対象者）→字別リレー
→内容と資材は要検討・・・
→（5/22委員会）競技図の素案作成、もう一つ地区対抗（防災競技）を追加検討・・・
- ・ 競技の順番（団体動員の時間都合）→前表のとおり
- ・ 整理券配布タイミング（取りに走って事故の無いように）→1種目とし、整理券無し
- ・ 競技の合間に企業PR10分（時間調整）→特定企業宣伝は困難。要検討・・・
- ・（5/22委員会）学園不参加による小中学生の参加見込み減を懸念・・・
→（6/2実行委：正木委員長）子どもたちが地区から参加する前提で、
地区対抗競技や、子どもの競技を新設検討。
（児玉学園長）子どもが楽しめるよう協力する。
（学園でのボランティア募集・とりまとめ）
- ・ 昼のアトラクションを追加（R3.6 スポ推委）

【コロナ対策 検討内容】（R3.4スポ推委）

- ・ 競技中の共有部分を無くし、消毒を配置する。
- ①玉入れ・・・かご3種類を活用。8地区を1回目2回目と分散実施。→所要時間の増加
- ③お代官様・・・タスキの共用を止め、×マークなどのシールに変更。
5→10レーンに増やす。
来賓・議員にお代官様役を協力してもらい、面白くする。
→来賓・議員に依頼するのは困難。例年同様5レーンとする。
小学2年生ボランティアに依頼。
- ⑤大玉転がし・・・2→1家族で1つの玉を転がす。同一家族が一つの玉転がす。
往復→片道で、1レースとし、2往復で4チームが競技出来るように。
- ⑦スポ少新競技・・・ムカデ競走やめる。
・ 使い捨て手袋 案

【事務局より】（6/20追記）

- ・ 予算要望に必要なため、新規物品、参加賞（参加者数）を9月までに確定したい。

令和4年度 飛島村民体育祭

競技実施要領

延べ参加人数 1467名想定

係 No.

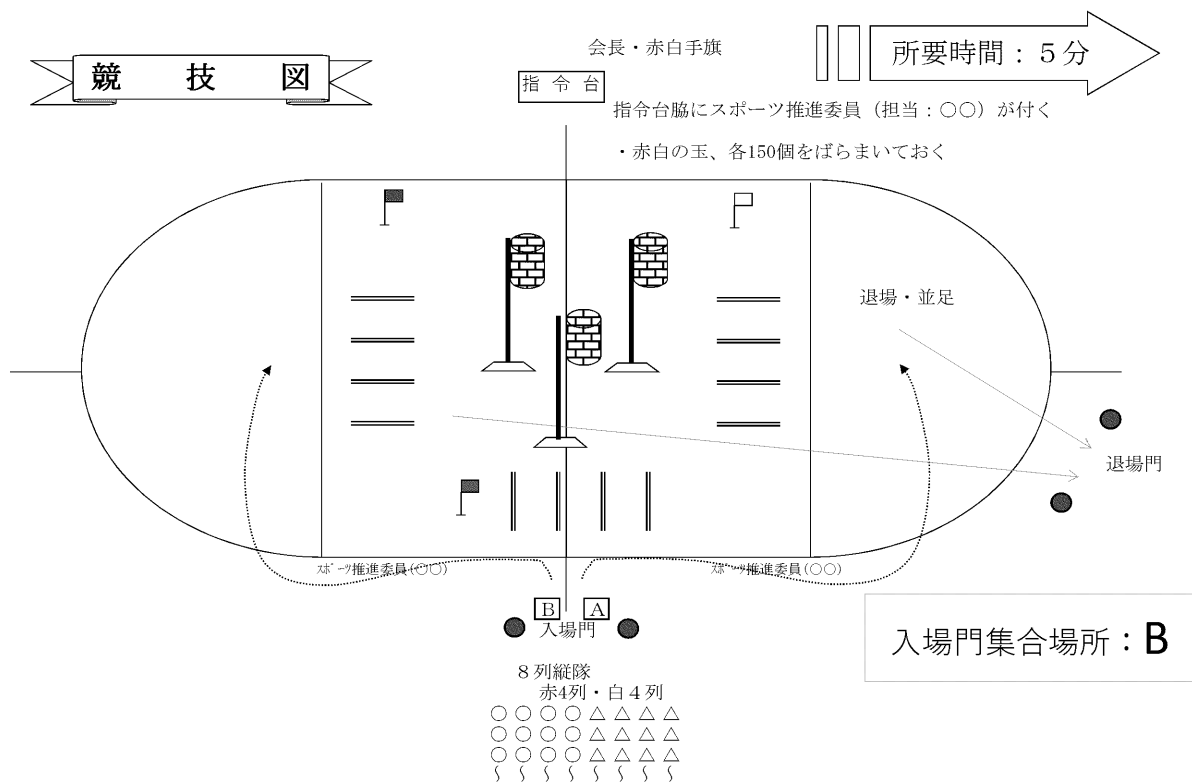
氏名

No. 1	競技名	玉入れ	参加者	老人クラブ	並
-------	-----	-----	-----	-------	---

指揮者 (指令台)	会長 (〇〇 〇〇) ※スポーツ推進委員付 ()	競技責任者 (入場門)	スポーツ推進委員
-----------	------------------------------	-------------	----------

放送係		招集・入退場係	
【入場曲】	並足		
【競技中】	(曲名)		
【退場曲】	並足		
《放送内容》		器具係 (準備器具)	
		玉入れ器具 (赤・青・白)	各1
		赤青白玉 (150個入りバケツ)	各1
		長旗 (赤・青・白) 台	各1
審判・表彰係			
ピストル(会長)	1	手旗 (赤・白)	各1
		※玉が入った状態で退場になります。	
【メダル】	無	賞品交付係	
【副賞】	無	【参加賞】	60

競技内容	参加者	60名	6名×10クラブ (毎年)
<ul style="list-style-type: none"> ・老人クラブ員60名が赤・青・白に別れ、合図で一斉に始める。 ・150個の玉を先に入れたほうが勝ち。 ・玉はポケット等に入れて退場しないでください。必ず全部籠 (かご) に！！ ・入場：前半3組、後半3組に分ける。前半退場まで、入場門にて後半は待機する。 			
※前半終了後、玉の回収・ばらまきが必要。			



No. 2	競技名	かけっこ	参加者	幼児（園・所児、一般）	並
-------	-----	------	-----	-------------	---

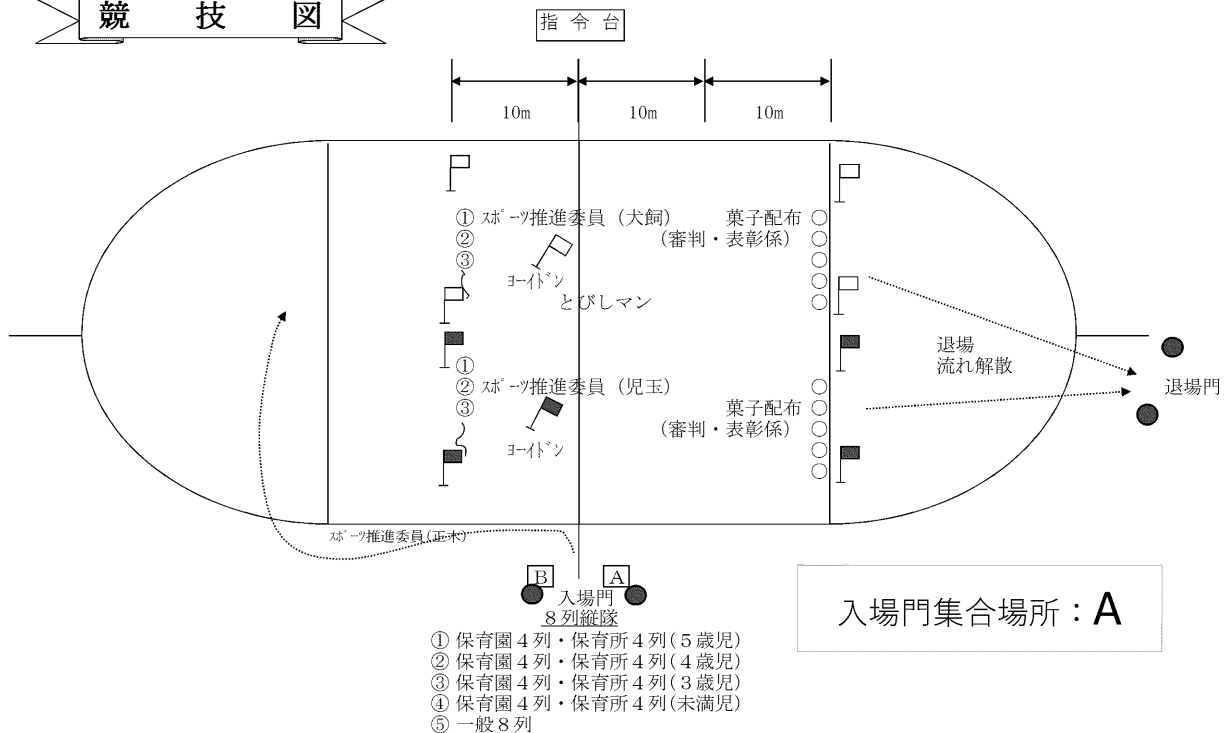
指揮者（指令台）	スポーツ推進委員（担当〇〇）	競技責任者（入場門）	スポーツ推進委員
----------	----------------	------------	----------

放送係		招集・入退場係	
【入場曲】	並足（曲名： ）		
【競技中】	（曲名）		
【退場曲】	なし（流れ解散）		
《放送内容》		器具係（準備器具）	
		旗立て（台）	8
		長旗（赤・白）	各5
審判・表彰係			
旗上げ（担当）赤	1		
旗上げ（担当）白	1		
【メダル】	無	賞品交付係	
【副賞】	無	【参加賞】 300個※予備含む	
※ゴールで菓子配布（スナック菓子）			

競技内容	参加者	270名	保育園90、保育所90、一般90
・スタート係（スポーツ推進委員 2名： ） <u>ベビーカーは不可</u> （自歩行できる子どものみ）			

所要時間：10分

競技図



No. 3	競技名	通してください！お代官様	参加者	自由参加	駆
-------	-----	--------------	-----	------	---

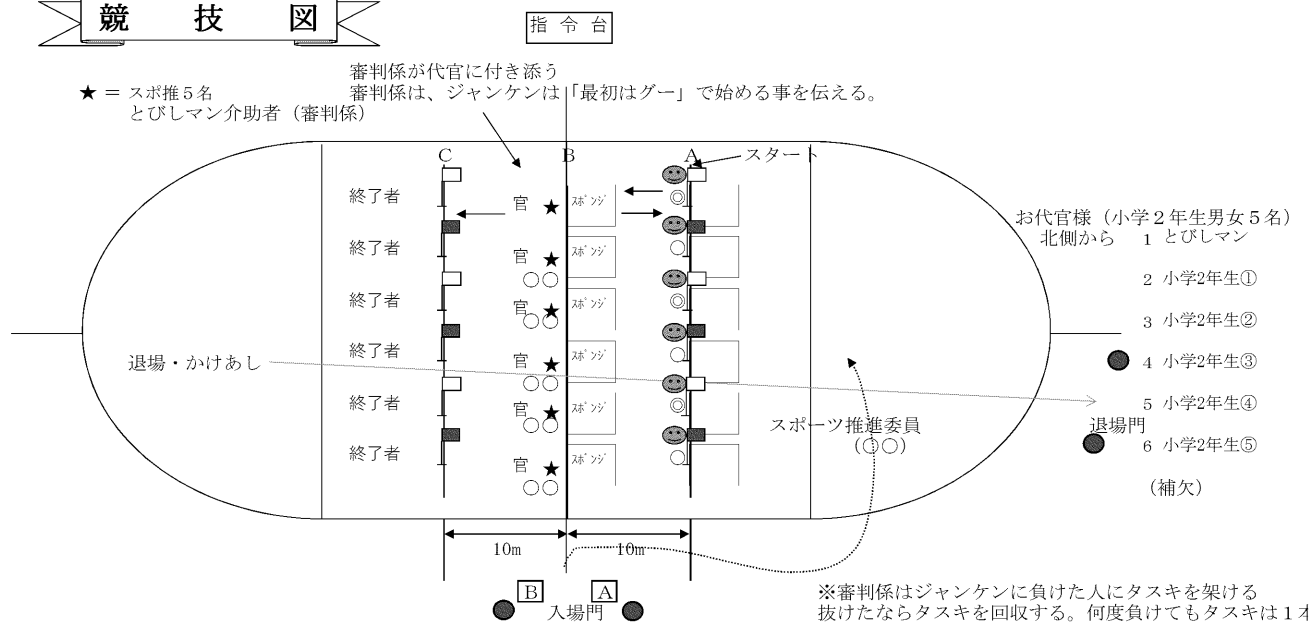
指揮者（指令台）	スポーツ推進委員(〇〇)	競技責任者（入場門）	スポーツ推進委員
----------	--------------	------------	----------

放送係		招集・入退場係	
【入場曲】	駆け足	蝶ネクタイ	5 かつら 5
【競技中】	(曲名)	タスキ(色問わず)20枚×6箇所	240 ← 審判係に渡すこと。
【退場曲】	駆け足	※参加には入場整理券が必要 ※お代官様を先頭に続いて参加者の順に入場させる。	
《放送内容》		器具係 (準備器具)	
		スポンジ座布団 (黄)	5 生徒机 (とびしマン用) 2
		パイプイス(背付き)	5
審判・表彰係		長旗 (赤白)	各6
ピストル (佐野)	1	旗立て台	12
手旗(白)	6	※とびしマンの準備品はアクターの控室に	
【メダル】	無	賞品交付係	
【副賞】	無	【参加賞】	125
		※小学生ボランティア5名含む	

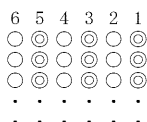
競技内容	参加者	120名	※小学生ボランティア5名除く
<ul style="list-style-type: none"> ・第1走者は、A地点からスタートしB地点のスポンジに座り、お代官様に「通してください、お代官様」とお願いし、頭を下げてからジャンケンをする。お代官様に勝った場合は、お代官様に「ありがとうございました」と頭を下げて、C地点で座って待つ。 ・もしB地点でお代官様にジャンケンで負け及び相この場合は、お代官様に頭を下げてから、審判係にタスキをもらいスタート地点へ戻り列の最後尾へ並び再度挑戦する ・走者が代官所を抜けたら次の走者がスタートする。 ・全員が終了するまで終わった人はC地点で待つ。 ・再挑戦で勝ち抜ければタスキを審判係に返す。 			

所要時間：15分

競技図



※参加者：整理券あり



※ 1列20人で整列

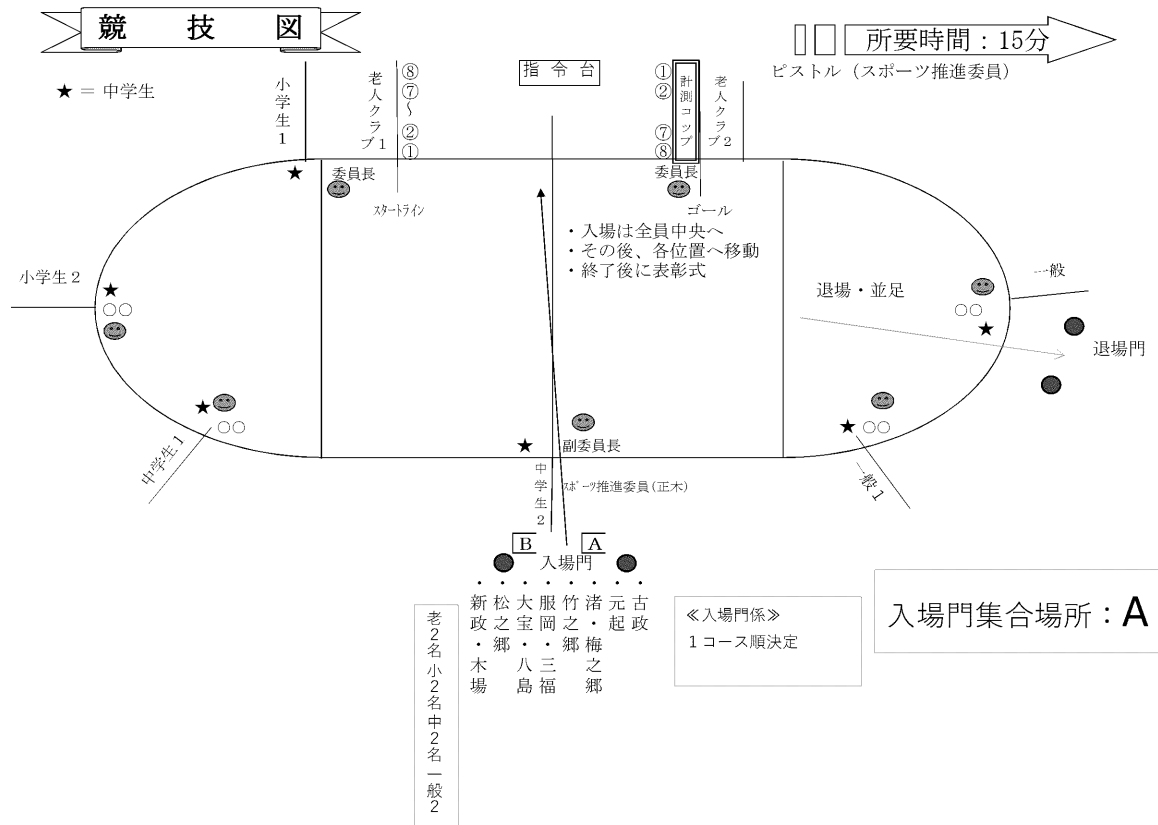
入場門集合場所：B

No. 4	競技名	カップリレーで大ハッスル	参加者	各字代表	並
-------	-----	--------------	-----	------	---

指揮者 (指令台)	区長会長(〇〇 〇〇)	競技責任者 (入場門)	スポーツ推進委員
-----------	-------------	-------------	----------

放送係		招集・入退場係			
【入場曲】	並足	ゼッケン (字別)	各8	お椀(8地区×7個)	56
【競技中】	(曲名)	プラカード (字別)	8	⇒事前に配付すること	
【退場曲】	並足	抽選棒	8		
《放送内容》		器具係 (準備器具)			
		500mlペットボトル	8	キッチン秤	1
		長机	4		
審判・表彰係		計量用ブラコップ	8		
ピストル (正木)	1	計量カップ	1		
ストップウォッチ	8	※500mlペットボトルに水400mlを注いでおくこと。			
【メダル】	有 金・銀・銅 各8計24個	賞品交付係			
【副賞】	有 1～3位 各8計24個	【参加賞】	64		
※審判補助員 (スポーツ推進委員) の招集 ※タイム計測は職員、審判・計量はスポーツ推進委員。計量用ブラコップは、保持固定しないこと。					

競技内容	参加者	64名 (8地区 小学生2 中学生2 老人クラブ2 一般2)
<ul style="list-style-type: none"> 各字代表選手8名 (小学生2名・中学生2名・老人クラブ2名・一般2名) による「お椀」を使った水運びリレー。最初はペットボトルの水は400ml。 トラックを1周し、先着順で勝負を決する。但しゴール時に水が規定量(350ml)以下の場合順次降着とする。 小中学生・一般は一人30m、老人クラブは5m (スターター・アンカー) を走りリレーする。 選手は、字別ゼッケンを着用する。 		
競技説明 ①スタートラインでフタの空いたペットボトル(400ml)を持ち、第2走の小学生の「お椀」へ注ぐ。 ②老人クラブ1→小学生1, 2→中学生1, 2→一般1, 2→アンカーの老人クラブ2まで水をついでバトン変わりにリレーする。最終の計量用ブラコップに水を注ぎ、お椀を置いた時点でゴール。 ③先着順で順位を決定するが、計量用ブラコップの規定量 (350ml) に達していなければ順次降着とする。 ※バトン替わりの水が規定量以下にならないように注意。水が規定量以下だと「タイムが速くても降着となる」ので注意。手を蓋がわりにして走るのは禁止。		



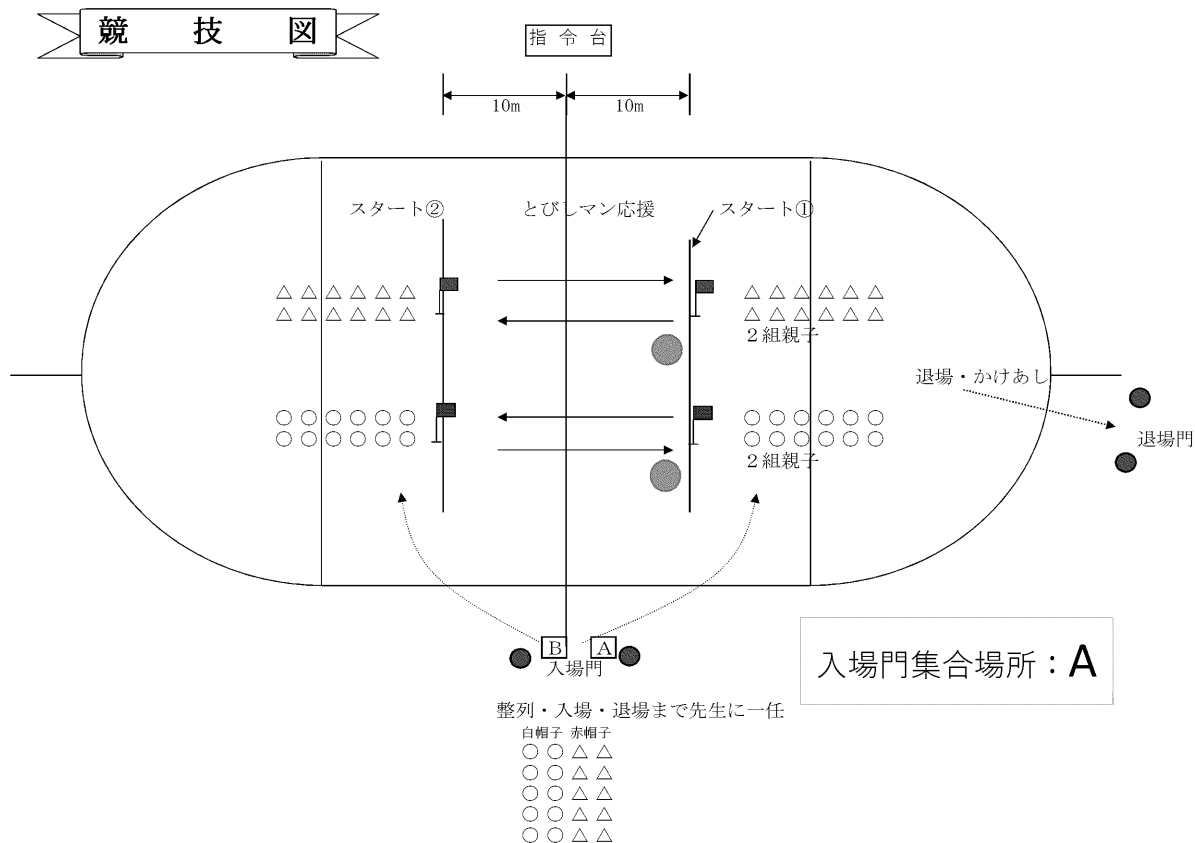
No. 5	競技名	大玉ころがし	参加者	保育園・保育所
-------	-----	--------	-----	---------

指揮者 (指令台)	保育園 (〇〇)	競技責任者 (入場門)	スポーツ推進委員
-----------	----------	-------------	----------

放送係		招集・入退場係	
【入場曲】	(参加団体持ち込み)	アンカーたすき(赤・青)	各1
【競技中】	(参加団体持ち込み)		
【退場曲】	(参加団体持ち込み)	※保育所・保育園先生が整列・入場させます。	
《放送内容》		器具係 (準備器具)	
		大玉(赤・青)	各1
		長旗(赤・青)	各2
審判・表彰係		旗立て台	4
ピストル(先生)	1		
【メダル】	無	賞品交付係	
【副賞】	無	【参加賞】	172
		※保育園・所に前日までに配布する	

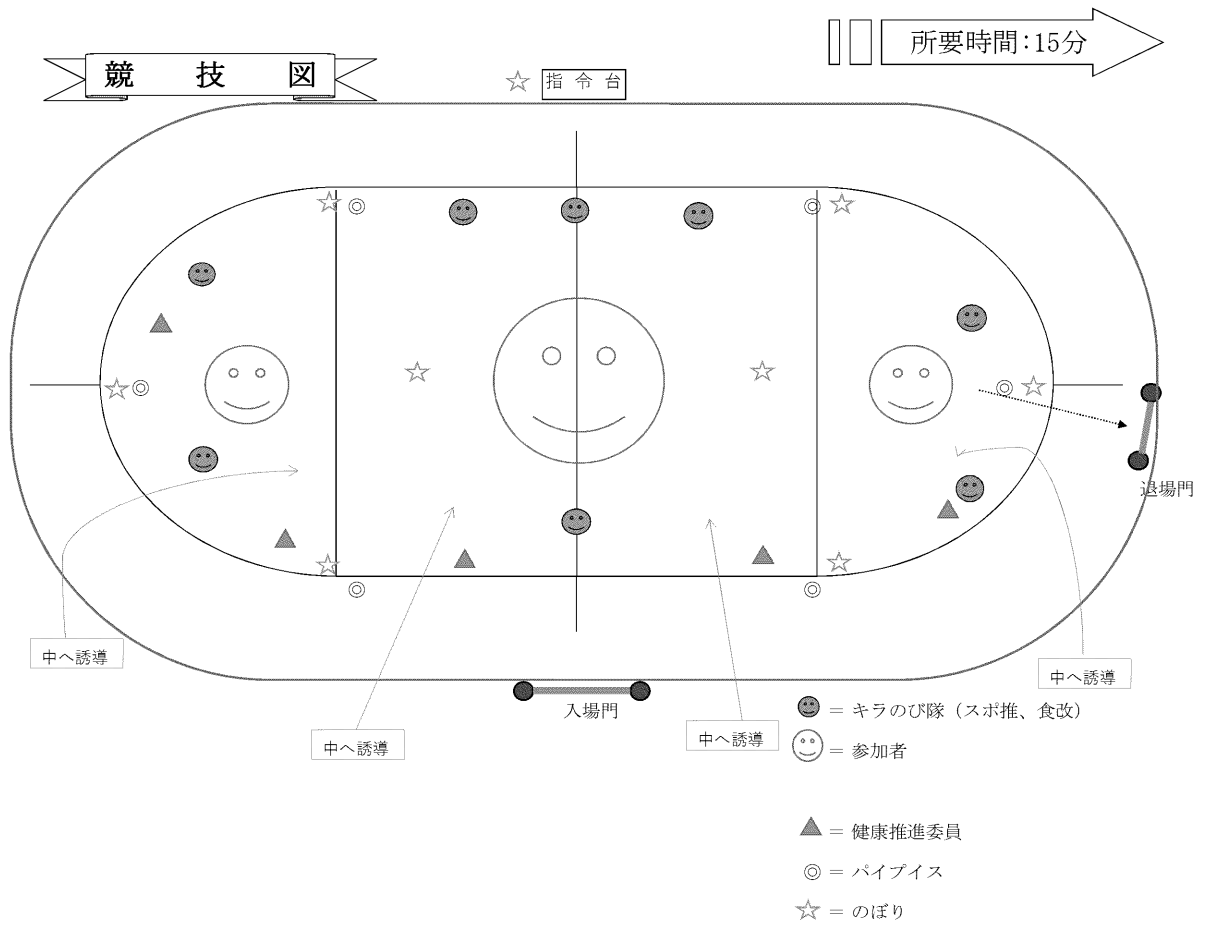
競技内容	参加者	172名 (保育園42人、保育所44人 年長年中児) × 2 (親子)
<ul style="list-style-type: none"> ・親子一組2人にて大玉を転がし、片道でゴールする。 ・大玉を次の親子に渡してリレー方式で行う。 ・保育園、保育所の先生による誘導。 ・ピストルの合図で、競技を始め、同じく終了する。 		

所要時間：10分



No.	競技名	キラりとびしまのびのび体操	参加者	スポーツ推進委員、食生活改善推進員、健康推進委員、全員
指揮者（指令台）	スポーツ推進委員（正木尚憲）	競技責任者（入場門）	スポーツ推進委員	
放送係		招集・入退場係		
【入場曲】	キラのび（カラオケ）	プラカード（字別）	8	
【競技中】	キラのび（ナレーション）	退場門を出た先の回収ボックスで使う		
【退場曲】	キラのび（オルゴール）	《放送内容》		
審査・表彰係		器具係（準備器具）		
		キラのび幟	9	
		幟ベース	9	
		パイプイス（背付き）	6	
		生徒机	8	
【メダル】	賞品交付係			
【副賞】	【参加賞】	1000		
※保健環境課が用意				

競技内容	指導者	22名	（予定：スポ推8名、食改14名）
<ul style="list-style-type: none"> ・キラのび隊（スポ推、食改）に加えて健康推進委員が協力し、各地区のテントにいる住民にグラウンド内に出てくるよう促す。 ・キラのび隊等は住民に見本を示すように体操をする。 ・体操が終了したら退場門で参加賞（ポーチ）を受け取ると共に、ポーチに入っているカードを取り出して自分の地区の回収ボックスに投函する。 			



No. 7	競技名	栄光のゴールを目指せ	参加者	スポーツ少年団	並
-------	-----	------------	-----	---------	---

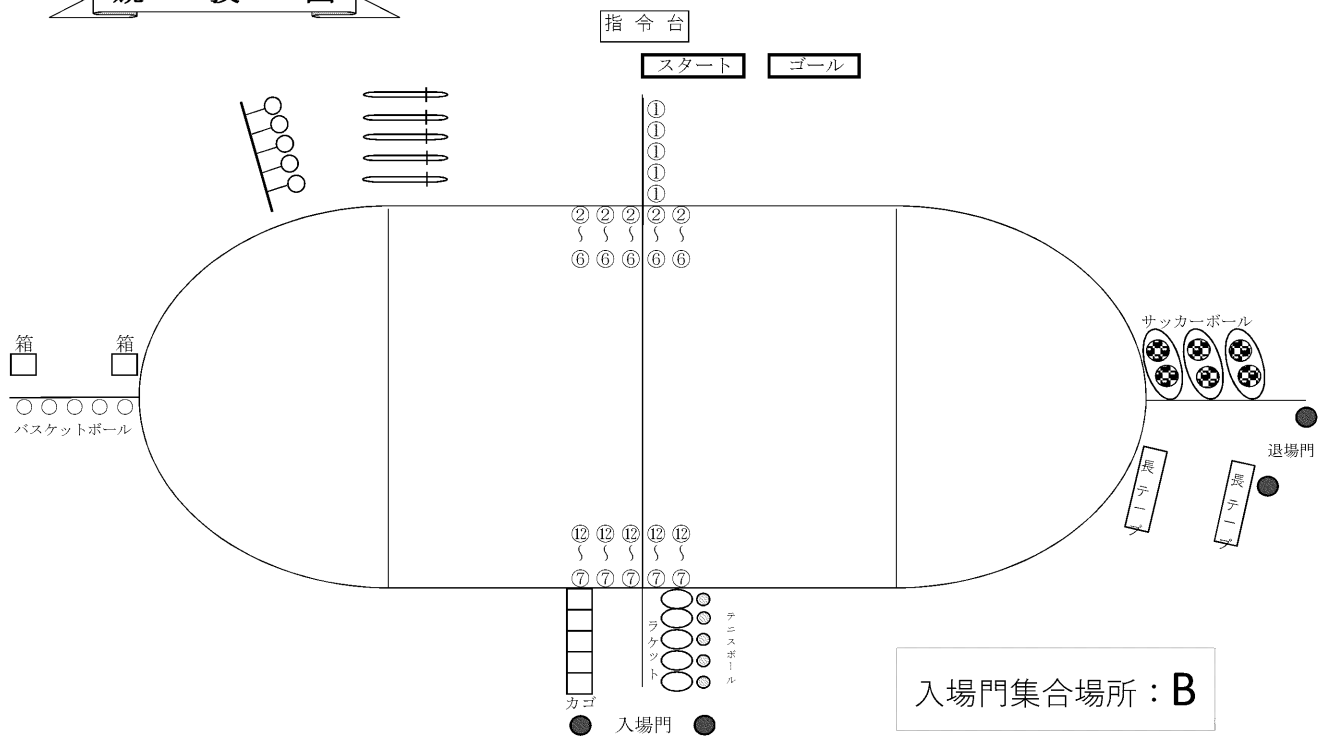
指揮者 (指令台)	スポーツ推進委員 ()	競技責任者 (入場門)	各4団 親の会会長
-----------	--------------	-------------	-----------

放送係		招集・入退場係			
【入場曲】		アンカーたすき	5		
【競技中】					
【退場曲】					
《放送内容》 ・別紙		器具係 (準備器具)			
		タスキ(5色)×12本	60	竹刀代わりの剣	5
		ドッジボール	5	長テーブル	2
審判・表彰係		サッカーボール	10	カゴ	5
ピストル ()	1	ラケット	5	パン吊り棒	1
		テニスボール	5	投げ輪	5
【メダル】 無		賞品交付係			
【副賞】 無		【参加賞】		60	

競技内容	参加者	60名	スポ少2年～6年生 (名)
各スポーツ少年団の競技で使用する道具を使った競技を行う。トラック1/4ずつ競技を変えながらトラックを半分進み、次の走者にハイタッチで交代する。			

所要時間：10分

競技図



No. 8	競技名	防災リレー (仮)	参加者	各字代表 (幼児～区長)	並
-------	-----	-----------	-----	--------------	---

指揮者 (指令台)	区長会長 (〇〇 〇〇)	競技責任者 (入場門)	スポーツ推進委員 (〇〇)
-----------	--------------	-------------	---------------

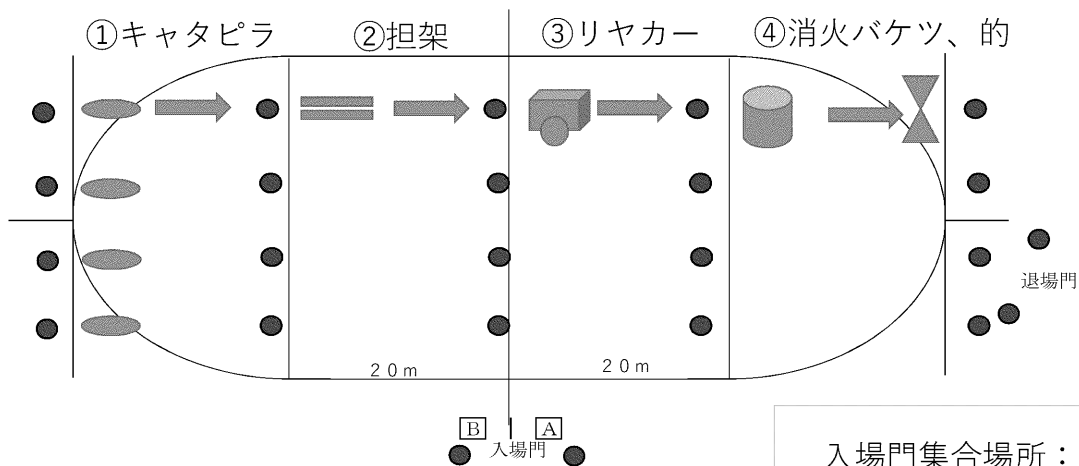
放送係		招集・入退場係		
【入場曲】	並足	ゼッケン (字別)	各9 プラカード (字別) 8	
【競技中】	〇〇 曲名	アンカーたすき	8 抽選棒 (コース順) 8	
【退場曲】	駆け足	※地区別8列縦隊 各地区9人		
《放送内容》 ・地域の安全はみんなを守る。こどもから大人まで、今あるもの、人をフル活用して安心安全にゴールまでタスキをつなぎましょう！ ・急ぎすぎてケガをすることは、実際の災害において危険です。落ち着いて行動しましょう！		器具係 (準備器具)		
		キャタピラ (学園)	4	
		担架 (避難所)	4	
審判・表彰係		リヤカー (避難所)	4 消火標的 (消防) 4	
ピストル (スポ推〇〇)	1	消火バケツ (消防)	4 カラーコーン (待機場所) 20	
		※トラックラインの整備 (競技前にラインの引き直し)		
【メダル】	有 金・銀・銅 各9	賞品交付係		
【副賞】	有 1～3位 各9	【参加賞】	72	

競技内容	参加者	72名
<ul style="list-style-type: none"> ・コースは、東西に4コース設定。4地区2部制で実施する。 ・西側からスタートし、4種目で往路、折り返し4種目で復路。 ・所・園児と家庭婦人はペアにて行う。 ・キャタピラ (親子)、担架 (小学生、中学生)、リヤカー (成年、消防団)、消火バケツ (区長) 		

所要時間: 15分

競技図

指令台

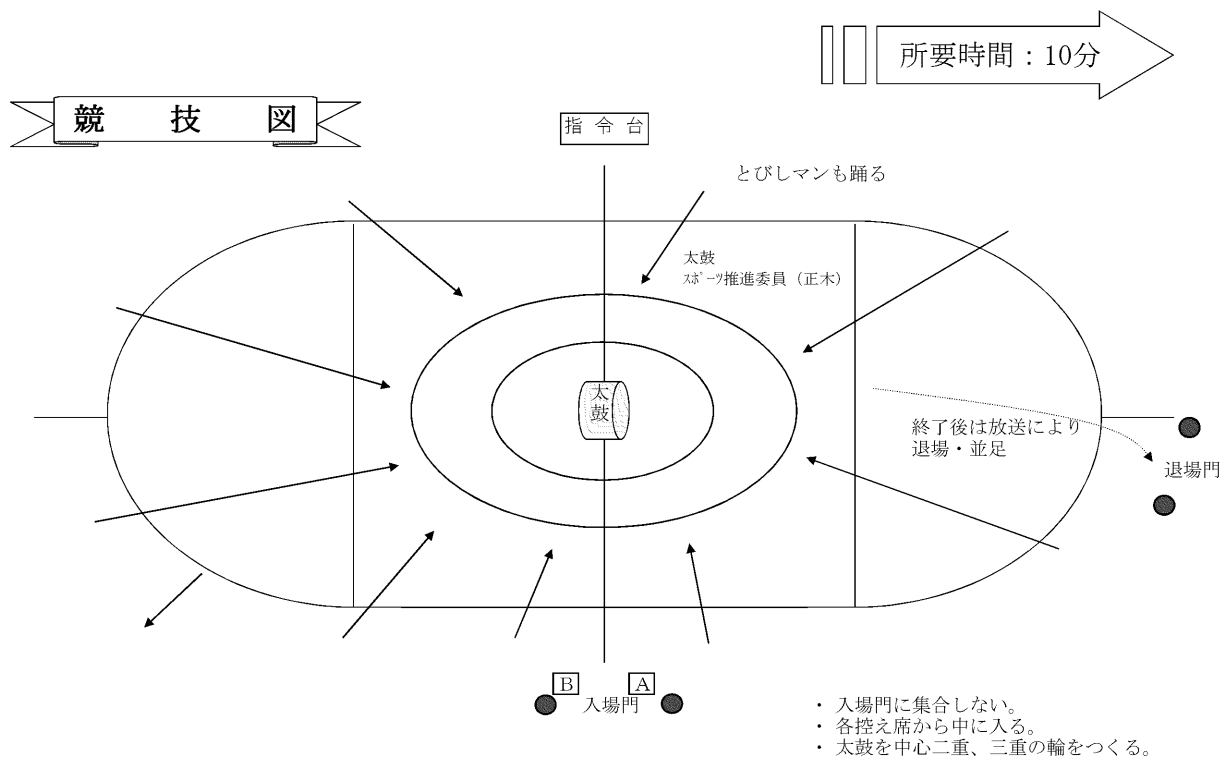


No. 9	競技名	みんな踊れるう？飛島音頭	参加者	自由参加	並
-------	-----	--------------	-----	------	---

指揮者（指令台）	なし	競技責任者（入場門）	スポーツ推進委員
----------	----	------------	----------

放送係		招集・入退場係	
【入場曲】	なし		
【競技中】	飛島音頭		
【退場曲】	並足		
《放送内容》 ・昼間に踊ったことが無い方も、みんなで踊りましょう！ ・踊りの輪を二重、三重に作りましょう ・踊りも手拍子がみんな揃えば楽しくなります。皆さんも輪の中に入りましょう。 ・来賓の方々、小・中学生も、こぞって参加をお願いします。 ・それでは、民踊クラブ・いきいき民踊クラブの皆さんよろしくお願ひします。		器具係（準備器具）	
		太鼓	1
		太鼓台	1
審判・表彰係		ばち	2
【メダル】	無	賞品交付係	
【副賞】	無	【参加賞】	500

競技内容	参加者	500名
<ul style="list-style-type: none"> ・入場門から整列して入場はしない。 ・観覧席から直接輪の中に入って踊る。 ・中央に太鼓を置き、中側の輪を民踊・いきいき民踊クラブ員がつくる。 ※（民踊・いきいき民踊クラブ員は、半纏を着る。） ・外側の輪を一般（自由参加者）でつくって踊る。なるべく二重、三重の輪を作る。 ・飛島音頭1曲（約5分）とする。 		



No. 10	競技名	とびしまトライアスロン(仮)	参加者	小学生
--------	-----	----------------	-----	-----

指揮者(指令台)	スポーツ推進委員()	競技責任者(入場門)	スポーツ推進委員
----------	-------------	------------	----------

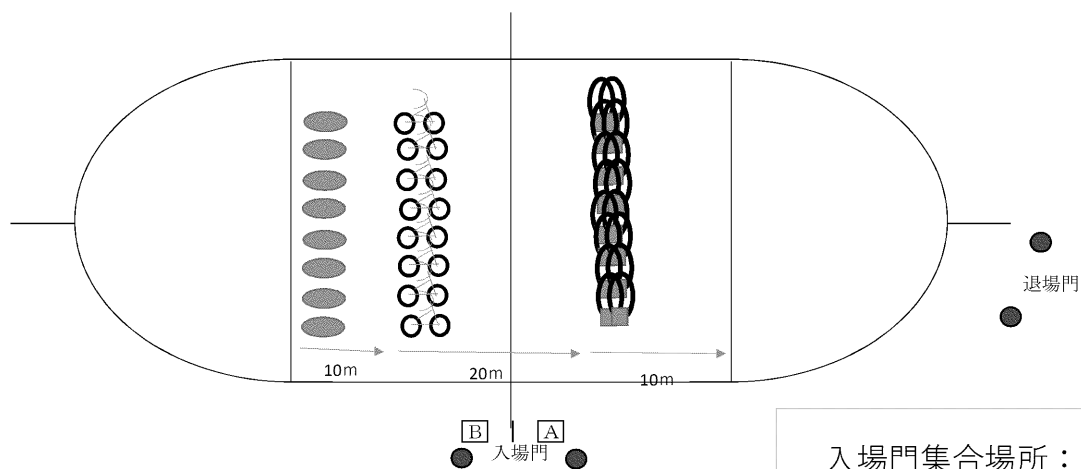
放送係		招集・入退場係	
【入場曲】			
【競技中】			
【退場曲】			
《放送内容》		器具係(準備器具)	
		キャタピラ(学園から借用)	8
		三輪車(第一保育所から借用)	8
審判・表彰係		缶ぼっくり(制作)	8
ピストル(予備含む)	2		
【メダル】 無		賞品交付係	
【副賞】 無		【参加賞】	32

競技内容	参加者	32名
<ul style="list-style-type: none"> ・直線のタイムを競う ・水泳、自転車、ランニングを組み合わせて、泳ぐ(キャタピラ)、漕ぐ(三輪車)、走る(缶ぼっくり)を行う。 ・1レース直線1分、4組8レーンと考えると32名定員とする。 ・トライアスロンとは、水泳・自転車ロードレース、長距離走の3種目を連続して行う耐久競技です。 		

所要時間: 10分

競技図

指令台



入場門集合場所: A・B

No. 1 1	競技名	三輪車50m走	参加者	中学生
---------	-----	---------	-----	-----

指揮者 (指令台)	スポーツ推進委員 ()	競技責任者 (入場門)	スポーツ推進委員
-----------	--------------	-------------	----------

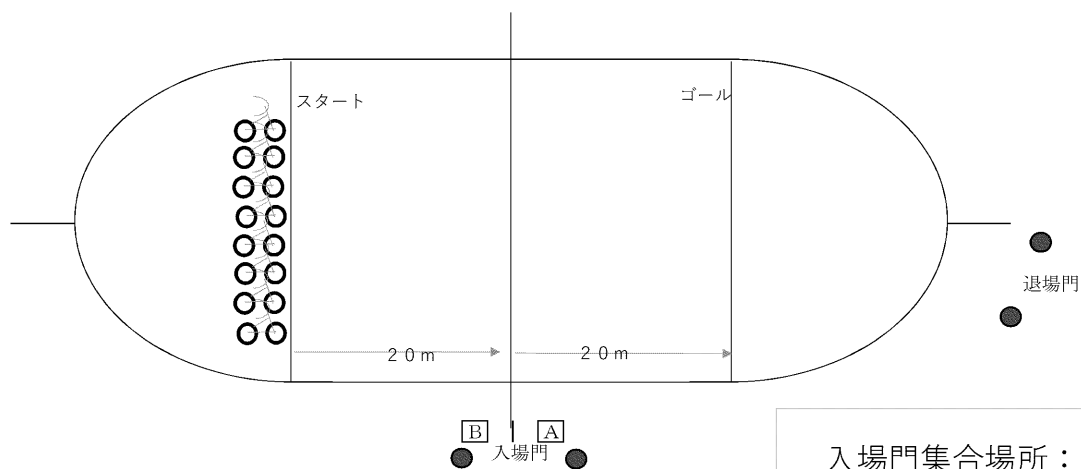
放送係		招集・入退場係	
【入場曲】			
【競技中】			
【退場曲】			
《放送内容》		器具係 (準備器具)	
		三輪車	8
審判・表彰係			
ピストル (予備含む)	2		
【メダル】 無		賞品交付係	
【副賞】 無		【参加賞】	30

競技内容	参加者	30名
<ul style="list-style-type: none"> ・小さい三輪車のペダルをいかに上手に漕いでゴールするか。 ・立ち漕ぎは禁止。サドルに座って漕ぐこと。 		

所要時間: 10分

競技図

指令台



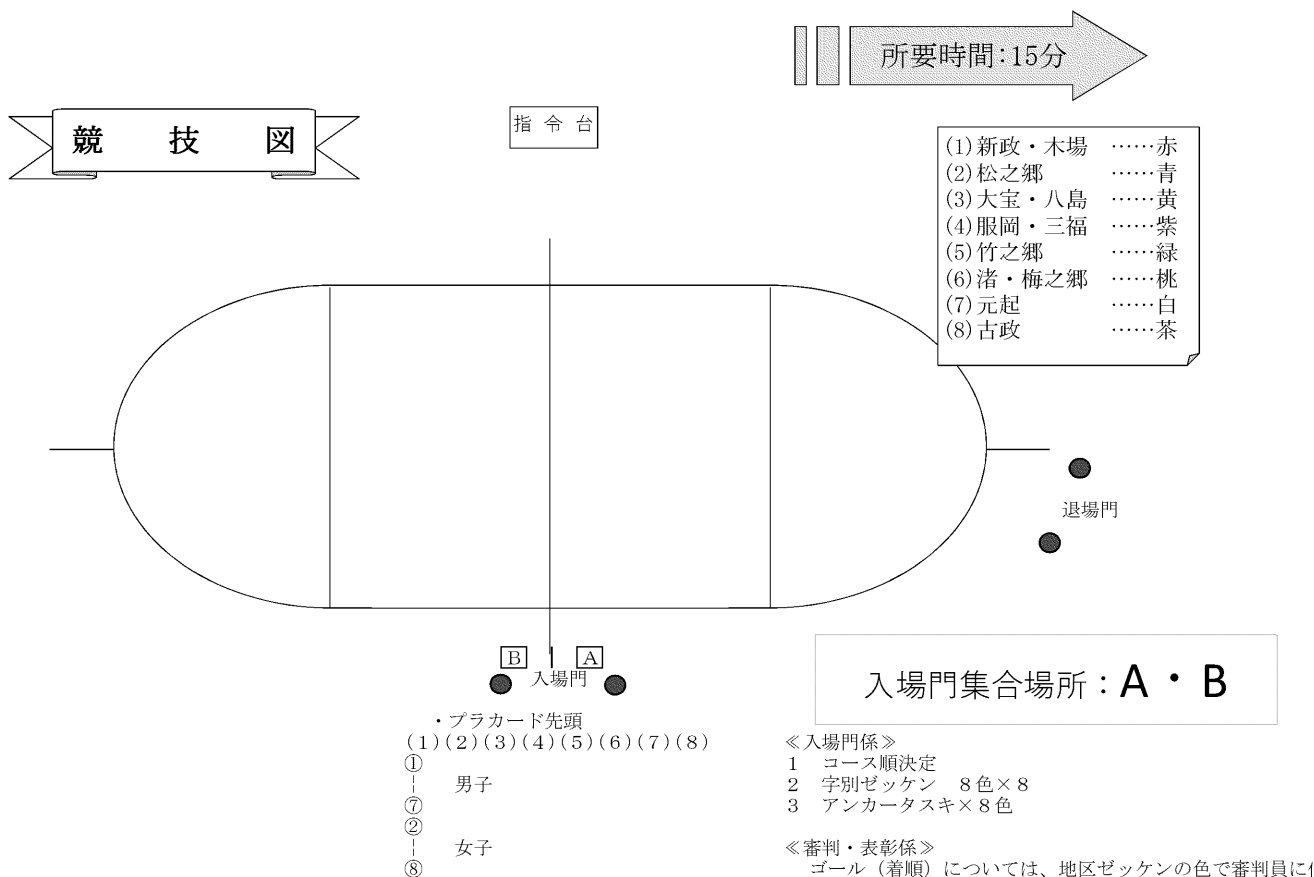
入場門集合場所: A・B

No. 12	競技名	ゴー！ゴー！キャリー	参加者	各字代表 (60, 50, 40, 30)	並
--------	-----	------------	-----	-----------------------	---

指揮者 (指令台)	区長会長 (〇〇 〇〇)	競技責任者 (入場門)	スポーツ推進委員
-----------	--------------	-------------	----------

放送係		招集・入退場係	
【入場曲】	並足	ゼッケン (字別)	各8 抽選棒 8
【競技中】	(曲名)	アンカーたすき	8
【退場曲】	駆け足	プラカード (字別)	8
《放送内容》		※コース決め。競技終了後にゼッケン・たすきを必ずグラウンド内で回収すること。	
器 具 係 (準備器具)			
審判・表彰係			
ピストル (〇〇)	1	決勝テーブル (〇〇)	1
手旗 (赤・白)	各8		着順位旗 8
【メダル】	有	金・銀・銅 各8計64名	賞品交付係
【副賞】	有	1～3位 各8計64名	【参加賞】 64

競技内容	参加者	64名 (8地区 各男子4・女子4)
<ul style="list-style-type: none"> 各字8名 (男子4、女子4) によるリレー。 最後の選手は、「アンカーたすき」を着用する。 		



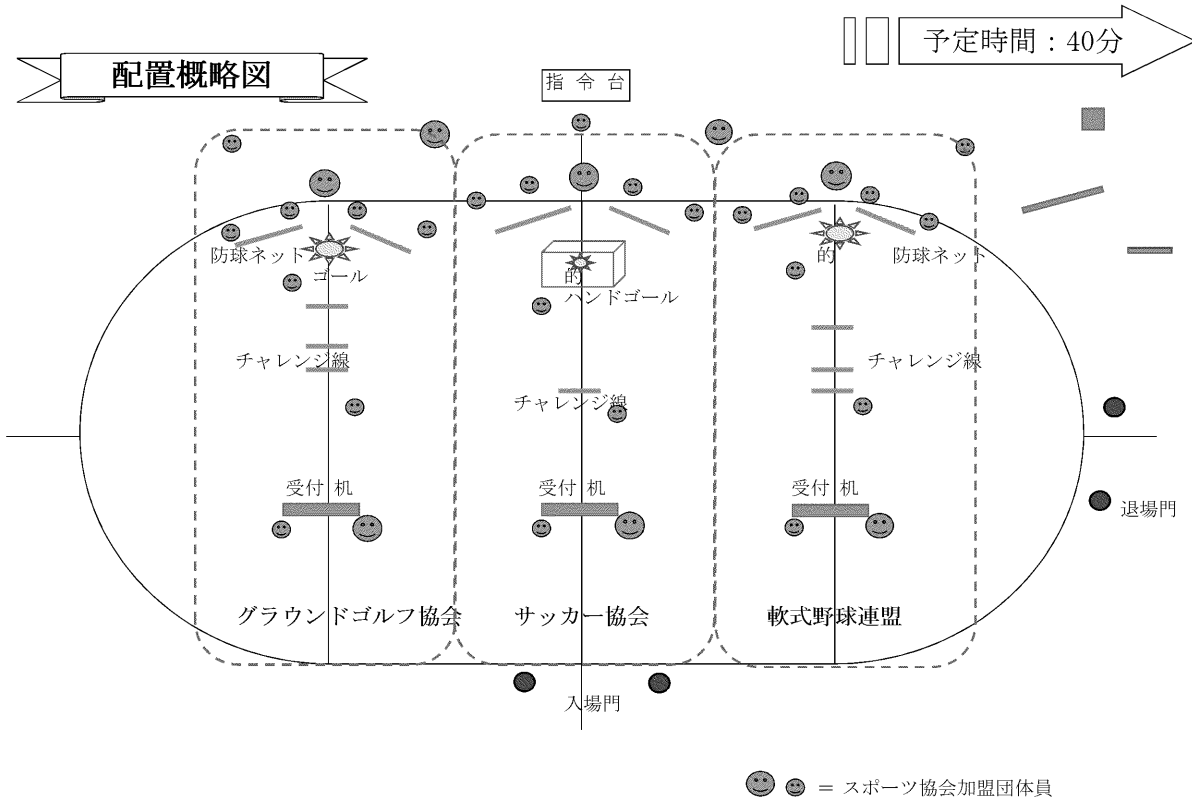
競技終了後

No. <small>防球終了後</small>	競技名	投げて、蹴ってチャレンジ! ストラックアウト	進行者	スポーツ協会所属 8 団体
--------------------------	-----	---------------------------	-----	---------------

指揮者 (指令台)	スポーツ協会会長 (横井達也)	競技責任者 (入場門)	サッカー協会、グラウンドゴルフ協会、軟式野球連盟の会長
-----------	-----------------	-------------	-----------------------------

放送係		招集・入退場係			
【入場曲】	なし				
【競技中】					
【退場曲】	なし				
《放送内容》		器具係 (準備器具)			
		グラウンドゴルフスティック・玉	3	ボール (軟式)	9
		グラウンドゴルフゴール	3	サッカーボール	4
審判・表彰係		ハンドボールゴール・サッカー協会所有	各 1	生徒机(各箇所 2)	6
各協会・連盟	各 4 名	防球ネット(各箇所 2 ずつ)	6	パイプ椅子(各箇所 2)	6
【メダル】	無	賞品交付係			
【副賞】	無	【参加賞】	90個 (各団体30個)		
		※スポーツ協会で準備する。			

競技内容	参加者	300 名 (幼児から高齢者まで)
<ul style="list-style-type: none"> ・各種目共、何度チャレンジしても良い。 ・成功したら景品 (参加賞) を一つ進呈する。 ・ただし、1 種目でも成功したら他の種目ではもらえない。(より多くの人に進呈するため) 		



スポーツフェスティバル2022春(仮) 当日までの主な工程(案)

令和3年10月17日現在

10月 当日までの工程(初稿)作成	10/20 スポ推委員会 会議資料提出
10月 タイムスケジュール(初稿)の作成	
10月 配置レイアウト(初稿)の作成	11/10 スポ推委員会 運営概要・方針決め
11月上旬 開催要項(初稿)の作成	
11月 発注物品リスト(初稿)の作成	
11月 依頼講師リスト(初稿)の作成	
11月 チラシ(初稿)の作成	12/15? スポ推委員会 講師・内容・募集計画①
12月上旬 開催起案	
12月中旬 広報2月(初稿)入稿	12月中旬 募集HP作成(初稿)
12月中旬 運営ボランティア募集	
1月中旬 Tシャツ購入執行伺	
1月中旬 Tシャツデザイン(初稿)入稿→R2既成デザイン流用?	1/19 スポ推委員会 講師・内容・募集計画②、準備確認
2月上旬 チラシ(初稿)の発注伺	
2月上旬 3月チラシ配布(広報・学園)	
2月中旬 運営委託執行伺	2/16 スポ推委員会 事前準備、役割分担
3/20日 本番	3/16? スポ推委員会 最終確認
3月下旬 講師謝金支払	
3月下旬 実績報告書(人数・写真・内容)	3/30水 スポ推委(臨時)(結果・会計報告・反省会)

決	教育長	主管部長	主管課長	課長補佐	主任	係
裁						

下記の事業が、完了しましたので報告します。

報告者： 井田 和妙

事業実施 日時	令和2年12月13日(土) マラソン大会：10:00～12:30 総合体育館：9:30～16:00	場所	北拠点避難所・村総合体育館
件名	各種大会開催事業 スポーツフェスティバル2020		
募集対象	当日会場にいる全ての人に参加可能		
講師	ライフロングスポーツプログラム講師ほか		
開催時間	上記のとおり		
参加人数	マラソン会場178名、総合体育館1階103名、総合体育館2階116名 計397名		
事業内容	<p>〈1週間前準備〉</p> <p>13:30 ボランティア打ち合わせ【中止】 スポーツ推進委員・佐藤氏来館 北拠点避難所へ物品の搬入・避難所内準備・前日当日準備のための準備・ 各種看板位置取り等</p> <p>〈前日準備〉</p> <p>19:30 スポーツ推進委員・佐藤氏来館 体育館準備・参加賞袋詰め・北拠点へ搬入・事前準備</p> <p>〈当日〉</p> <p>7:00 体育G出勤(井田:体育館系準備・後藤北野:北拠点準備)</p> <p>7:15 スポーツ推進委員 歩歩歩クラブへ参加～8:20まで</p> <p>8:20 スポーツ推進委員4名体育館へ・ボランティア集合</p> <p>9:00 各会場受付開始</p> <p>9:15 体育館開会式</p> <p>9:45 マラソン大会オープニング</p> <p>12:30頃 マラソン大会終了、講師・ボランティア・職員体育館へ移動</p> <p>13:00 アスリート交流会開始</p> <p>15:45 全ての催し物終了</p> <p>16:00 閉会の言葉</p> <p>職員の気付いたことは別紙参照 費用は別紙参照</p>		
備考			

スポーツフェスティバル2020における反省点等

内 容
楽しいイベントで集客も結構あったと思います。
・ミスド、えび屋のフルーツサンドの売れ行きがよかった
・子ども達が楽しそうに講師と交流していた
・リストバンド
・体育Gや講師の方の昼食時間が無かったと思うので、12～13は全てのイベントにおいて休憩にできるとよかった
・マラソン大会の参加者が以外と多かったので、マラソン大会はフェスティバルから外して、独自開催してもいいかも。 →職員総動員（全庁にボランティア募る） →マラソン+駅伝大会（個人だけでなく団体も参加できる。職員チームなど）
・土日開催で土曜はマラソン、屋外スポーツ体験イベント、日曜は屋内イベントなど
・屋内イベントで筋肉体操、筋トレ体験など大人向けがあってもいいかも
・駐車場の入口と出口を分けるならば、張り紙ではなく立て看板の方が見やすかったと思いました。そもそも分けてあったのかわかりませんが、一応張り紙がしてあったのでわけていたのかなと思います。一般の人も職員の方も見えてないのか守ってなく、必要性が全くなかった感じはありましたので分けられないなら分けない方が良いと思いました。
・関係者や参加者にはチラシ等で事前に駐車場の位置や明確な場所を（地図等を用いて）指示しておくこと駐車場の管理はより円滑にできたと思います。 今回のように南側と北側で駐車場を分けるならなおさらです。車で来る方すべてに声掛けをしていたのが現状でした。駐車場の係の人数がもう少しいけばチラシ等で周知をしなくても回せると思いますが、今回は車が入ってこれる場所が3カ所あり（上記のように入口と出口が分けてある意味を成していなかった）、係の人数よりも多かったので一台に対応しているともう一台が違うところから入ってきてしまうといった状況が多々ありました。ですから、係の人数を増やすか、事前の周知があればより円滑に案内できたのではないかと思います。
北拠点の入り方（行き方）がわからなく、迷っていた車が数台いました。 北拠点の入り方は飛鳥以外の人だとナビだけでは近くまでしか来れないので、このような人たちのためにもなるので、チラシ等で詳細な地図等の案内が必要だと思いました。
・子どもから大人まで多くの方が参加してくださり盛り上がった。
・参加賞が豪華で子どもから大人まで喜ばれていた。
・参加費の支払いの際のお釣りが500円しかないため、1万円札のときのお釣りに困った。
・参加費の支払いに時間がかかった。（領収書の名前を探すのに時間がかかる。）
・参加費を支払ったか記入されている名簿が手元にあると良い。
・事前受付が出来ていなかった方が1組。
・当日参加者に申込書記入の案内ができていない。
・ボランティアスタッフあと5名程度いると余裕がある。
・競技が始まると受付が手薄。特にゼッケン、参加賞の受け渡し。

・オープン参加者が表彰を受けていた。
・時間が30分程度延長。⇒アスリート交流会開始までの時間に余裕がなかった。
・会計から当日受付分の領収書の日付と取扱者の記入がされていないとの指摘あり。
・体育室の種目はどのブースも人が集まっており、盛り上がっていた。
・柔剣道場の種目（ダブルダッチ・カローリング）が盛り上がり欠けており、特にカローリングは不人気であった。ダブルダッチは体育室でのパフォーマンス後に人が集まっていた。
・トランポリン3～5名一斉に乗ると危険⇒2名以上乗らせることがないようにボランティアに説明。
・アスリート交流会 人数制限していないがビブスの枚数などが足りないのである程度しても良い。
・キッチンカーの種類が豊富で好評だった。
・テイクアウト対応どこで食べたらいいか迷う方が多い。
・ミスドのみ屋内にあるので目立ちにくい。
・完売が早かった。
・マラソン大会と屋内の催しを分けたらどうか。例えば春（5月ごろ）に屋内、秋～冬にマラソン大会
・フィットネス講師の控室を作るなら体育館で確保したほうが良い。
・ダブルダッチやスラックラインなど、パフォーマンスのあるものはそれぞれに時間を取って、アピールするとその後人が集まりやすい。
・コロナのためテイクアウトを基本にしたため、来場者がお昼で一旦引けるともう来ない。
・種目が盛りだくさんで、楽しそうだった。
・午前中の体育室の入りはそこそこかと思う。
・午前中もたまにはMCを入れるといい。ビーチを片付けた時点で人が減り、スラックラインのパフォーマンスに人が少なくなってしまう。（時間の割り振りやMCでのつなぎ）
・ポスターやチラシは図書館などにも配ればよかった。
・講師の食事はあらかじめどこかのキッチンカーで確保しておけば食べてもらえた。
○良かった点 ・飲食店の種類 ・アーティストなどのゲスト ・参加の特典（マラソン・スポーツメイク）
○改善点 ・昼のパフォーマンスの案内（観客が少なかった） ・季節にあった飲食物（冬であればコーヒーやスープ） ・チラシの内容（パフォーマンスがあることが分からなかった）
・9時からの受付は、十分対応できたが、開催中の受付係が手薄になってしまう。
・駅伝選手も表彰対象になってしまっていた。一般駅伝チームの白木さん？
・駅伝選手は招待選手として、参加費不要であったが、参加賞を渡してしまっていた。
・コロナ対策でサーマルカメラを配置した。引き続き、設置したい。
・駐車場やゴールのスポーツラインを消すために、ブラシだけでなく水洗いが必要。スポーツ推進委員のみなさんで協力して消すことができた。
・雨天時の準備もしておくといよい。

<p>・午前中の参加者が少なく、閑散としていた。スラックラインのパフォーマンスなど、素晴らしいが、観覧者が少なく勿体ない。</p>
<p>・午後のアスリート交流会は、マラソン大会が遅れたため、講師の昼食が遅くなった。</p>
<p>・昼食が14時で帰って行ってしまったため、講師分の昼食が確保できなかった。</p>
<p>・午前中のマラソン大会は、人手が必要であったが、午後からは特に人数は不要。</p>
<p>・ココ壱番屋のキッチンカーの請求書がきちんと発行してもらえなかった。</p>
<p>・エビ屋は焼きそばひと箱を売り切れず、14時には引き上げてしまっていた。</p>
<p>・ミスドは売り切っていた。</p>
<p>・スガキヤは半分ほどしか売れなかった。</p>
<p>・飲食店の選定が行きたいと思えるお店が多くよかった。</p>
<p>・温かい飲み物の販売があるといいと思った。</p>
<p>・お昼の体育室でやっていたスラックラインのイベントに観客が少なかった。 コロナが終息したら、3F観覧席で飲食をしながら見るようにできたら観客が増えると思います。</p>
<p>・トランポリンで柵がない方で落ちそうになっている人がいました。</p>